

1 学校評価に係るアンケート実施の結果報告

本校は、教育活動の充実と改善を目的に、保護者の皆様や生徒による学校評価アンケートを実施しています。集計結果及び御意見を参考に、今年度の学校運営に生かしたいと考えております。

(1) 生徒によるアンケート結果

令和5年1月13日（金）実施

評価の観点		R 2 平均	R 3 平均	R 4 平均
1	本校での生活は楽しく充実しており、入学してよかったと思う。	4.3	4.3	4.4
2	私は積極的に清掃活動を行っている。	4.5	4.6	4.6
3	私は積極的に環境美化（トイレの使用の仕方、ゴミを拾う、土足をしないなど）に努めている。	4.3	4.4	4.5
4	本校の施設・設備は充実し、有効に活用されている。	4.5	4.6	4.5
5	空き缶、ペットボトルの処理がきちんと行われている。	4.3	4.4	4.3
6	先生方は教え方に工夫を凝らして、分かりやすい授業を展開している。	4.2	4.3	4.3
7	全校一斉漢字テスト・英単語小テストの実施は、学力向上に役立っている。	4.1	4.1	4.0
8	本校では積極的に資格取得を奨励している。	4.6	4.7	4.6
9	生徒が資格取得に挑戦するとき、先生たちは熱心に講習を行ってくれる。	4.5	4.7	4.6
10	先生方は生徒の進路の悩みや対人関係などの悩みに対して、親身になって相談にのってくれる。	4.4	4.4	4.4
11	先生方は出校時間や提出物の期限など、規律ある生活ができるように指導している。	4.6	4.7	4.6
12	服装頭髪については、必要に応じて適宜指導してくれている。 ※「服装頭髪指導は厳しく行われている」前年度までの質問	4.6	4.7	4.4
13	挨拶がきちんと行われている。	4.4	4.5	4.5
14	生徒の適性や希望に応じた進路指導が行われている。	4.5	4.6	4.6
15	本校では、「進路説明会」や「進路講話」等で進路情報が適切に提供されている。	4.6	4.7	4.6
16	「自分が在籍している学科」の学習は「将来の志望進路」に役立つと思う。	4.5	4.6	4.5
17	ホームルーム活動の雰囲気が良く、安心して学校生活が送れる。	4.5	4.5	4.5
18	学校行事の企画・運営は生徒の手で行われ、楽しめるものになっている。	4.5	4.6	4.6
19	本校の部活動は活発に行われている。	4.6	4.6	4.6
20	ホームルーム活動や学校行事、部活動等を通じて、いじめ等がなく人間関係が良好である。	4.5	4.4	4.4
生徒全体平均		4.5	4.5	4.5

点数化の根拠 A：そう思う 5点 B：どちらかというと思う 4点
C：あまりそう思わない 2点 D：そう思わない 1点

(2) 保護者によるアンケート結果 令和4年12月21日～令和5年1月中旬

Google Form

評価の観点		R 2 平均	R 3 平均	R 4 平均
1	本校の教育目標は、学校の実態を踏まえた内容になっている。	4.4	4.4	4.3
2	学校の伝統・校風を活かして、特色ある学校づくりがなされている。	4.5	4.5	4.4
3	本校に入学させて良かったと思う。	4.6	4.6	4.5
4	本校では個人情報の保護・管理がきちんとして行われている。	4.5	4.5	4.4
5	生徒は授業内容を理解し課題に取り組んでいる。	4.1	4.1	4.1
6	学校は資格を取得させるために、組織的な指導をしている。	4.4	4.5	4.3
7	学校は規律を守り、健康・安全について適切に指導している。	4.4	4.5	4.3
8	部活動や学校行事への積極的な参加を奨励し、心身共に健全でたくましい人間の育成に努めている。	4.4	4.4	4.2
9	地域に根ざした活動を通して、公共心や公德心の育成に努めている。	4.3	4.3	4.1
10	生徒個々の希望に即した親身な指導が行われている。	4.1	4.1	4.0
11	学校は清掃活動、環境美化に取り組んでいる。	4.4	4.4	4.3
12	緊急時の対応策が生徒・保護者に伝わっている。	4.1	4.1	4.1
13	本校の施設・設備は充実し、有効に活用されている。	4.4	4.4	4.4
14	生徒のことに学校に相談しやすい雰囲気である。	3.9	3.9	3.8
15	本校生徒は挨拶・礼儀などのマナーが身についている。	4.3	4.3	4.2
16	校内外での服装はきちんとしている。	4.5	4.4	4.4
17	生徒は目標を持って学校生活を送っている。	4.2	4.2	4.0
18	生徒同士にいじめ等がなく良好な関係ができている。	4.2	4.2	4.1
保護者全体平均		4.3	4.3	4.2

1 学年保護者回答率 64%

2 学年保護者回答率 65%

3 学年保護者回答率 61%

全体回答率 63.3%

2 保護者の方からの主な意見

ア ICT機器活用に関する意見

(ア) リモート授業、オンライン授業を充実させてほしい。

(イ) ICT機器を活用したアンケートなどで、生徒・保護者の意向を伝える場があればいい。

(ウ) パソコンやスマートフォンを生徒に活用させる場面が少ないのでは？時代の流れにあわせ、ある程度自由に活用させてはどうか。

イ 教職員に対する意見

- (ア) 高圧的な態度で接する先生がいる。子供にも人権があるのでやめてほしい。
- (イ) 担任の先生に連絡や相談ができない。もう少し親や生徒が安心して相談できるようにしてほしい。
- (ウ) 容疑指導の際、子供の人権やプライバシーを傷つけるような先生がいる。
- (エ) 先生方は社会を知らなすぎる。もっと優秀なスタッフを揃えてください。
- (オ) 一方的な生徒指導ではなく、先生と生徒の対話を充実させ、時代の変化にあわせた法を柔軟な指導をお願いしたい。
- (カ) 成長過程にある子供たちに人としてあるべき姿を示してほしい。

ウ 生徒指導に対する意見

- (ア) 校則の見直しが図られたが、機械科だけ厳しすぎるのではないか。
- (イ) いじめを見逃さない体制づくりを強化してほしい。
- (ウ) 生徒一人ひとりの人間関係や意見等に目を向け、改善する努力をしてほしい。

エ 学習指導・資格取得に対する意見

- (ア) 理解しやすい授業にしてほしい。子供たちが解らないところを聞きやすい環境にしてほしい。
- (イ) 子供たち一人ひとりの能力に違いがある。根気強く教育指導をお願いしたい。
- (ウ) 資格取得の講習が雑だと感じている。
- (エ) これまで同様に資格取得のために指導をお願いしたい。
- (オ) 所属している学科の勉強をすることで、どんな仕事に就けるのか明確に示してほしい。
- (カ) 企業による講演会やリアルな実技指導など、自分の進路を深く考える機会をこれからも続けてほしい。

3 青森工業高等学校（グランドデザイン）基本構想

(1) スクール・ミッション（目指す学校像）

企業や大学との連携・協働を生かしながら、質の高い工業教育を推進し、産業社会の変化に対応できる専門的な知識・技術や職業倫理を身に付けるとともに、ものづくりを通じた地域貢献活動等により、協調性や創造性を育み、人間性豊かなプロフェッショナルとして、社会の健全で持続的な発展を担う人財を育成します。

(2) スクール・ポリシー（教育活動を進めるための具体的な3つの方針）

- 「協調性、創造性、知識・技術と高い職業倫理観」を育成します。
- 「人間性豊かなプロフェッショナルとして産業界で活躍できる力」を育成します。
- 「健全で持続的な社会の発展を担う力」を育成します。

(3) カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】

- 基礎的・基本的な学力の定着と、これを礎とした専門的な知識・技術を身に付ける教育課程を実現します。
- 企業の方を講師に迎えた特別授業や、大学等の高等教育機関と連携した探究活動など、各学科の特徴を生かした教育活動を実施します。
- 「実習」や「課題研究」などの科目を通じて、周囲と協働して行う体験的・実践的学習や、地域に貢献できるものづくりの活動を実施します。
- 教科・学科を問わず情報端末を使いこなす技術を身に付けさせる教育活動と、情報を適切に活用するための情報モラル教育を実施します。